

新型コロナウイルス感染防止に関する同意書

※本書は、下記項目をチェックし、初回利用時に提出して下さい。

- 京都大学ナノテクノロジーハブ拠点が定めた感染防止対策を理解し、遵守する。
- 感染が疑われる場合および感染した場合は、すみやかに京都大学ナノハブ拠点に連絡するとともに、装置利用を中止する。

以上

令和 2 年 月 日

所属機関：

氏 名：

連絡が取れる電話番号

京都大学ナノテクノロジーハブ拠点新型コロナウイルス感染防止対策

【基本事項】

- ・利用日において、下記に該当する場合は利用を認めない。
 - ＊体温が、37.5度以上ある。
 - ＊過去2週間、体調に不安・問題がある。
 - ＊過去2週間、集団感染の恐れがある場所へ行った。
 - ＊過去2週間、感染者あるいは感染が疑われる人との濃厚接触があった。
 - ＊過去2週間、海外に滞在した。
- ・実験室内において三密を可能な限り避ける。
- ・同一課題IDの利用予約は、利用人数を最小限にする。不急の見学は控える。
- ・常時マスクを着用する。(クリーンルーム外のマスクは各自持参)
- ・スタッフと対面で話をする場合は、備え付けのフェイスシールドを着用する。

【受付・入退室管理】

- ・利用受付は工学部物理系校舎327号室で実施する。
- ・受付での三密防止のため、受付中の利用者が複数居る場合、部屋の外で待機する。
- ・入室前、アルコール消毒または石鹸手洗いをする。327号室入室後、検温を受ける。
- ・各実験室への入退室時、一人一人入退室カードを使う。

【装置利用時】

- ・装置講習受講、技術補助、サポート時は、マスクとフェイスシールドを着用する。装置トラブル時、スタッフが処置を行っている間、装置から離れ待機する。
- ・トイレを使用した後は、蓋を閉じてから水を流す。
- ・自らの鼻水、唾液などが付着したティッシュ等はビニール袋に密封してからごみ箱に廃棄する。

【退室時】

- ・一時退出の場合、クリーンウエアは名札とともに備え付けジッパー付きポリ袋に入れ、棚へ保管する。
- ・クリーンシューズ、上履きの内外を備え付けのスプレー消毒液で消毒した後、所定の場所に戻す。
(注意：アルコールの手指消毒液は使用しない。)
- ・利用終了時、クリーンウエアは名札とともに備え付けジッパー付きポリ袋に入れ、専用箱へ預ける。
- ・利用確認を327号室で行い、入退室用カード、USBメモリ等を返却する。

以上